

音声生成と立体音響に関する 生物物理学的研究



知的インタフェース工学講座
准教授 MOKHTARI Parham
(モクタリ パーハム)

研究分野

音声科学、音響信号処理、生物物理学、
音響インタフェース

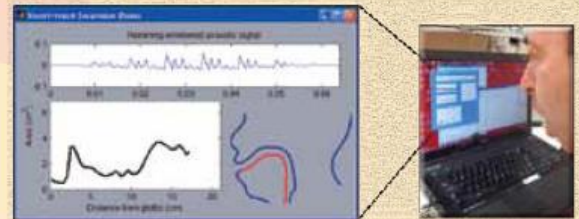
研究内容

ヒトは音を使って言葉だけでなく感情も伝達し、また音を聞いて自分の周りで何が起きているのかを理解します。将来のロボット・インタフェース技術は、声から伝わる話者の感情に対処したり、音から周囲の環境を把握する必要があります。

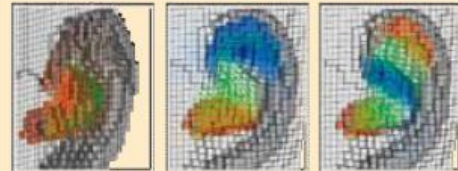
私の研究のポイント

私の研究は、音声生成と立体音響に関する人間の生物物理学的システムのメカニズムを明らかにすることによって、音響インタフェース技術を向上させることを目的としています。そのために、声道形状や耳介形状のコンピュータモデリング、ならびに音響シミュレーションなどの計算手法を研究しています。将来のロボットは、人間とより自然にそして共感的に対話でき、人間と同じように音から周囲の状況を把握できるようになるでしょう。

REPORT リポート



音声信号から声道形状をリアルタイムに推定するソフトウェア



シミュレーションによって計算された耳介の共鳴特性